

がんばれ看護学生!!

2015年6月号 第197号

発行：京都民主医療機関連合会 ホームページ：<http://www.kyoto-min-iren.org> E-Mail：kangogakusei@kyoto-min-iren.org
〒615-0004 京都市右京区西院下花田町21-3 春日ビル4階 TEL (075) 314-5011 FAX (075) 314-5017



この夏、近畿の看護学生の つどい(ENS)に参加しませんか



実行委員勢揃い!!お待ちしております

第13回Egg Nurse Step→B～万歳 看祭・彩・裁・・・再!

(略してENS)にむけた第1回実行委員会が5月23日(土)

大阪民医連会議室で行われました。 京都・大阪・奈良・和歌山・
兵庫から27名の看護学生と20名の職員が参加しました。

8月10-11日の本番にむけて企画の準備が始まりました。

～テーマ～



ハッピースマイル
輪・和・話

日程：8月10日(月)13時
～11(火)12時



実行委員会の様子

会場：神戸フルーツフラワーパーク

お申込のお問い合わせは、
kangogakusei@kyoto-min-iren.org まで。
件名に「ENS申し込み」とご記入くださいね。

★今月の記事★

- 1p ENS一般参加者募集!!
- 2p 私の大切にしている看護
- 3p 看護学生委員紹介
- 4p ナーシングセミナー
- 5p 休日の過ごし方
/ナーシングセミナー
- 6p 生き方探究・チャレンジ体験
- 7p ナーシングセミナー
/私のおすすめ
- 8p 辺野古支援行動



私の大切にしている看護

京都協立病院 4階病棟勤務 塩見 志穂

入職して3年が経ちました。看護学生の頃から私は、患者さんの思いに寄り添える看護師になりたいと考えていました。実際に働き始めた1年目は、慣れない環境の中、日々の業務のことで頭がいっぱいで、看護ってなんだろうという状態でした。

2年目になり、徐々に仕事にも慣れ少し広い視野で患者さんをみられるようになりました。印象に残った患者さんとの出会いをご紹介します。

呼吸器疾患の終末期にあり、病院での看取りを希望し入院された患者さん。初めは「自分に何か出来るかな」「患者さんの思いに寄り添いたい」と意気込んでいました。しかし、いざ患者さんやご家族と向き合ってみると、今必要な声かけや関わりは何なのか、一人の看護師としてどのようなサポートが出来るのかと葛藤を繰り返す毎日となりました。そのような中で、職場のスタッフの協力を得て「入浴がしたい」という患者さんのささやかな希望を叶えることが

出来ました。患者さんからの「ここで最期を迎えることが出来て本当によかった」という言葉と、穏やかな表情を見られたことがとても強く印象に残っています。

看取りの時期にある患者さんの多くは、最期を自宅で過ごしたいと望む方が多い一方で、事例の患者さんのように病院で最期を迎える方もおられます。どんな場面であっても「最期までその人らしく」を大切に、患者さんと支えるご家族の思いに寄り添うことを忘れないように心に留めています。

看護師という仕事をしていると落ち込むこともあります。そんな時に患者さんの笑顔や優しい言葉がいつも傍にあり、反対に患者さんから力をもらっていることに気付くことがあります。たくさんの患者さんやご家族の方々との出会いを通じて得た思いや力を、また別の患者さんやご家族に返していけるような看護師になりたいと思います。



【京都協立病院（99床）】
綾部市のJR高津駅から徒歩5分。
2014年度から「回復期リハ病棟(47床)」と
「地域包括ケア病床(26床)」を立ち上げました。



看護学生委員会のメンバー紹介コーナー☆

京都民医連看護学生委員長/京都保健会副看護部長

酒井富喜子

「ばれ看」をご覧の看護学生のみなさんこんにちは。学校・実習はいかがですか。大変なこともいっぱいですが、今だから学べるものがたくさんあります。目と心をしっかり開いて、何にでも関心を持ち、挑戦しましょう。きっとあなたの看護の幅を広げてくれます。この「ばれ看」でそんな体験をお互いに交流していきましょう。私の目下の課題は皆さんと一緒に学び、遊ぶための体力作りです。



♪ 京都民医連事務局/看護担当：

長 理恵子 ♪

看護”はケアを通して患者さんから多くのことを学ばせていただく仕事。今は、その土台作りの時です。“看護”を学ぶとともに、いのちを大切にする社会のしくみについても関心を持ちたくさんの事を吸収してくださいね。

京都民医連第二中央病院 看護学生・採用担当事務 岩田真理子

趣味は実家で飼っている犬たちと戯れること。k-popや洋楽を聴く事。LIVEによく行きます！いま、「ミナペルホネン」というブランドのテキスタイルにはまっています。

看護学生担当は3年目になりました。「看護師」という職業の素晴らしさをまわりの看護師さんから日々感じています。学生さんたちと比較的年齢に近い？立場で、一緒に悩みながら、学校生活や入職してからのお手伝いが出来ればいいなと思っています☆楽しい企画や勉強会で皆さんに出会えることを楽しみにしていますので、この「がんばれ看学生」を通して、つながりを深めていきましょう (*^_^*)

近畿高等看護専門学校/教員 三田勢津子

看護学生の皆さんが、有意義な学生生活を送れるようお手伝いしたいと思っています。よろしくお願いします。

京都民医連第二中央病院 副看護部長 杉林裕子

趣味は読書、好きな事・ものは、ぼ~っとして空を眺める・草、花、木、空、風、、、斉藤和義です。

看護師になり30年以上が経ちましたが、患者さん・利用者さんの気持ちに寄り添い、看護が出来ているのかと迷うことが多くあります。迷ったときには、「看護とは」に立ち戻って、考えることを忘れずにいけたらなと思い、今も学びの途中です。一緒に「よい看護」をしていきましょう！

京都保健会 看護学生さん担当事務 佐藤知暁

看護学生時代の3年、4年間でキリリとした姿に成長される姿を傍でみていて、いつも元気をもらっています。個人的には山と音楽と自然が大好き。子どもが大きくなって、一緒にアルプス（とりあえず日本の）に登るのがささやかな夢です。

京都民医連看護学生委員 日西千佳

京都民医連事務局で看護学生さんの担当をさせて頂いています。実習や課題で忙しく過ごされる中、夢に向かって一生懸命に頑張っている看護学生さんはいつもキラキラ輝いていて、いつも素敵だなと思っています。また、卒業されてから再会した時の元気な姿に感激いたします。心から応援していますし、皆さんのお役にたてればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

わたしたちを見かけたら、ぜひ声を掛けて下さいね~♪♪



京都民医連中央病院 *看護学生対象*

Summer of nursing seminar・夏のナーシングセミナー

<この夏、看護を そ・う・ぞ・う>
来て・見て・学んで・聞いてみよう!

主催：京都民医連中央病院看護学生委員会

この夏、実習とは違う看護の面白さを体験。若手看護師から仕事、私生活の実態、知りたいこと、不思議、何でも聞こう！未来の自分を「そ・う・ぞ・う（創造 or 想像）」できる1日です。ぜひご参加ください。

日 時：2015年8月20日(木)10:30～16:00

集合場所：京都保健会（※集合 10:00）※参加費無料

持ち物：白衣、ナースシューズ等 *昼食(軽食あります)

内 容：【午前】病棟体験(清潔ケア、食事援助等)または見学、

【午後】認定看護師による学習企画、看護師交流

<体験病棟> 10:30～12:30

S2：産婦人科

S3：総合内科・神経内科・消化器内科

S4：循環器内科・腎臓内科

S5：総合内科・呼吸器内科

N3：外科・泌尿器・消化器内科

N4：整形外科・眼科・皮膚科・脳神経外科

W2：回復期リハビリテーション

W3：地域包括ケア

<見学病棟> 10:30～12:30

HCU：ハイケアユニット

オペ室

救急外来及び救急病棟

緩和ケア病棟

<学習企画> 13:30～14:30

最近話題の感染症と感染対策！

～もしあなたの身近に

「MERS」感染者がいたら～

講師：感染管理認定看護師 曾根孝子師長

黒田由紀子師長

<看護師交流> 14:30～15:30

なんでも質問コーナー（仕事・私生活の実態！？）、キラリ看護・・・

参加申し込み締切：8月14日（金）

<申し込み・お問い合わせ>

公益社団法人京都保健会（佐藤・酒井）

電話：075-813-5901

メール：kangaku@kyoto-hokenkai.or.jp





私の休日

京都民医連中央病院 西2階病棟 上田枝穂(卒後2年目)



私は休日には積極的に出かけるようにしています。学生の頃はあまり出かけることはなく家で過ごすことが多かったのですが、働き始めてから変わりました。金銭面に余裕が生まれたということもありますが、一番は気分転換をするためです。看護師として働くということは充実感や楽しさもありますが、どうしても精神的に疲れることが多々あります。そんなとき、家でゴロゴロと過ごすよりも友達と遊んだり、買い物に出かけたりすることが自分自身の気分転換として合っていると分かりました。

特に目的がなくても街中に出かけてぶらぶらと歩いています。京都だけではなく大阪に行くことも多いです。二か月に一度ほどの頻度で東京に遊びに行ったりもします。また私はカラオケが好きなので、特に予定がないときは一人でカラオケに行きます。休日に家にいることがほとんどなく、休みがあれば出かけているので「よくそんなに体力があるね」とたびたび言われます。ですがただ家でゴロゴロと過ごしているよりも、それが私なりの休み方、気分転換なのです。そして、ただ気分転換となるだけではなく予定を作っておくことで「あと何日頑張れば楽しいことが待っているから頑張ろう」というふうに仕事へのやる気に繋がります。

心身ともに疲れをリセットすることは仕事を続けていく上で必要だと思います。疲れきった心では余裕も生まれず、患者さんの気持ちに寄り添った接し方ができなくなってしまいます。自分なりに休日は楽しみつつ、これからも患者さんによりよい看護を提供できるように努めていきたいと思っています。



京都協立病院 2015 夏ナーシングセミナーのご案内

日時：2015年8月3日（月）10：00～16：30頃

場所：京都協立病院（綾部市）

（JR 高津駅から徒歩5分 または京都交通バス「京都協立病院前」下車すぐ）

内容：AM：院内探検など病院について知ろう

PM：訪問看護同行・診療所見学・複合型サービス施設見学・病棟体験（一般病棟・療養病棟）など希望により考慮
茶話会

持ち物：実習服・ナースシューズ・名札（※昼食は用意します）
※動きやすい服装で来てください。

参加費：無料

連絡先：京都協立病院 副看護部長 古高（こたか） 電話：0773-42-0440（代表）

申し込み
締め切り
7/25（土）

吉祥院病院 2015 夏ナーシングセミナーのご案内

日時：随時相談（※事前に必ず電話で予約をお願いします。）

場所：吉祥院病院（京都市南区吉祥院井ノ口町）

内容：病棟体験、往診・訪問看護同行、複合型サービス施設見学など希望により考慮

持ち物：実習服・ナースシューズ・名札 ※動きやすい服装で来てください。

参加費：無料（昼食が必要な場合は各自持参をお願いします。）

連絡先：吉祥院病院 看護部長 竹永 電話：075-672-4338（師長室直通）

高野中学校から「生き方探究・チャレンジ体験」に来られました☆

2015. 5. 12～5. 15 第二中央病院

☆「生き方探究・チャレンジ体験」とは？

京都市では、平成12年度から中学生が自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」を身につけるとともに、集団や社会の一員としての自己の在り方と生き方を考えるきっかけを生み出すため、生徒の興味・関心に応じた勤労体験・職場体験、ボランティア体験などを行う「生き方探究・チャレンジ体験」推進事業を実施しています。

将来は看護師・医師
になりたい！



信和会 小林理事長と♪

☆体験の前には事前学習をして、以下の部署で4日間にわたって
体験・見学をしてもらいました☆

- 事前学習 「手洗い手技」について
- 「患者の気持ち」について
- 「からだのしくみ・解剖生理」



リハビリテーション部での体験		放射線科	検査課
通所リハ「なの花」での体験	理事長との懇談	地域連携室	薬剤課
南4階・北3階病棟での看護体験		医師体験	栄養課



～4日間を終えての感想～(抜粋)

病院のイメージとして出てくる仕事だけではなく、それ以外のことも知れて、どれも楽しく活動できて充実した体験になりました。私の夢は看護師になることだけれど、ほかのことにも興味を持ったし、自分の夢が広がってすごく楽しかったです。学校ではなかなか自分と年代の違った人たちと話す機会がなく、病棟に行ってコミュニケーションをとったのが一番楽しくて心に残りました。

この体験を忘れずに将来の夢につなげていければと思います。4日間という短い間でしたが、いろんな体験をさせていただきありがとうございました！

担当師長より

中学生の時期から将来の仕事を考えて、普段の勉強の大切さが分かっていただけのきっかけになったと思います。みなさんとても良い笑顔でした！！





☆ナースングセミナー（インターンシップ）

月～土（日時はお相談下さい♪）

○体験場所

第二中央病院、診療所、訪問看護ステーション、デイサービス 等

☆就職説明会・病院見学会

○下記日程で行います。事前に申し込みが必要です♪

7月4日（土） 8月1日（土） 9月5日（土） 10月3日（土）

11月7日（土）

○場所：第二中央病院 応接室

○時間：10時～

日程はお相談
に応じます☆

お申し込み・お問い合わせは下記まで（*^_^*）

京都民医連第二中央病院 看護学生・採用担当 杉林・岩田

☎075-712-9082 ✉ egg nurse@shinwakai-min.jp

私のおススメ



大人のチキンライス

RESTAURANT&CAFE SALAO

京都市中京区 御幸町通御池上ル

亀屋町 379 コンフォール御幸町御池フェルテ 1F

第二中央病院 北2階病棟 才本麻奈



ご飯の中にチキン、ではなくて、チキンの中にご飯が詰まっています！
外のチキンはパリパリ、中のピラフはあっさり結構ボリュームあるけどペロッと
食べれちゃいます。ソースも5種類くらいから選べて、いろいろと楽しめておススメです☆



沖縄辺野古の海を守りたい

生きた証人になるということ



6月4日～5日「第1次ちばりよー（沖縄の方言で‘頑張れ’という意味）沖縄辺野古支援行動」に近畿の仲間10名（京都からは3名）と一緒に参加しました。

沖縄普天間基地の辺野古沖への移設に反対するとともに、沖縄の戦跡を見学するという企画が組まれた支援行動になっています。

1日目は系数アブチラガマとひめゆり平和祈念資料館を見学しました。



沖縄の悲しい歴史

を学び、戦争の悲惨さや、そこで起きた事実、そこで亡くなられた方々のことを思うと心が痛みました。

2日目は辺野古の美しい海を対岸から見学し、基地移設反対を訴えて抗議の座り込みをしました。現地では沖縄県民の民意が無視され、辺野古沖の海の埋め立て工事が強行されていますが、全国からは大きな支援が寄せられています。一番印象的だったのは「ここに座ることで生きた証人になることが大事」という現地の方の言葉です。

日本で唯一地上戦があった沖縄、多くの犠牲者がでました。そして戦後は土地や家を奪われ、米軍基地があることで、数えきれない被害や人権侵害を受けてきたという事実、今なお基地があるゆえに苦しんでいる人たちの思い、沖縄のたたかいを支える立場を超えた全国からの支援など、様々なことを考え、直に感じる2日間となりました。今後、「ちばりよー支援行動」は7月の第4次まで続きます。

アブ…深い縦の洞窟

チラ…崖の事で、沖縄の方言で崖が縦に大きく落ち込んだ所をいう。

ガマ…沖縄の方言で洞穴や窪みの事を言います。沖縄本島中南部はほとんどが隆起サンゴ礁でできており、数十万年にわたる雨の浸食によってできた自然の洞窟が各地にあります。

沖縄戦ではこの洞窟が住民の避難場所となり、日本軍が作戦陣地や野戦病院としても利用されました。戦争がはげしくなると、ガマは軍民住居のかたちとなって米軍の攻撃的となり、多くの命が失われることになりました。

